

渥美 充代

News Letter

vol.51
MAR
2026

Eccomi!

Atsumi Mitsuyo

Da Milano



みなさま、お元気でいらっしゃいますか。

最近こちらは日も長くなり、お天気の良い日も増え始め少しずつ暖かくなってきました。今日は公園で木蓮のつぼみが膨らんでいるのを見ました。春が待ち遠しいです。

ミラノは冬季オリンピックが無事終わり（パラリンピックは3月15日まで）多くの観光客で賑わいを見せていた中心地は日常に戻りつつあります。

こちらでは多くの日本人選手の活躍も話題になっていました。時差がある中で日本からご覧になっていた方も多いのではないのでしょうか。

いつもイタリア・ヨーロッパの日本人宣教のため覚えてお祈りくださり、サポートくださり本当にありがとうございます。

イエスは彼らに言われた。「あなたがたは、わたしをだれだと言いますか。」

シモン・ペテロが答えた。「あなたは生ける神の子キリストです。」

マタイの福音書 16章15～16節

「イエスを誰だというのか」この問いは今日も私たちに向けられています。

慌ただしく過ぎていく日々の中、また戦争や紛争で、世界の分断が伝えられるこの時代にあって、もう一度この問いに耳を傾けながら、神様が私たちに示してくださった恵みをみなさんに分かち合えたら幸いです。

■ 洗礼式が行われました ■

去る2月1日、日本人留学生Kさんの洗礼式が行われました。昨年の9月末からミラノに来られたKさんは、毎週教会の礼拝に来られ、ご自身で聖書の学びを希望され、その学びの中でイエス・キリストを自分の救い主だと信じる信仰告白に導かれました。そして、1月に学びを無事に終えて、先日晴れて洗礼の日を迎えました。



一人のたましいが造り主である神様と出会い、その愛に応答して、神様のもとに神の子どもとして帰るところを見届けられるとは、本当になんという喜びでしょうか。

日本人共同体にとっても、Kさんが神の家族に迎えられたその日は、喜びがあふれ、神様の恵みに満ちた1日となりました。

また、いつも日本人の救いのために祈ってくださっているミラノ賛美教会のキム・サンウォン主任牧師も日本人姉妹に洗礼を授けられることをとても喜んでくださり、礼拝の中では韓国人兄弟姉妹とも喜びを分かち合い、感謝の祈りをささげました。今まで覚えてお祈りくださったみなさま、本当にありがとうございました。

また、これからのKさんの信仰生活が守られ祝福され、みことばに根差した歩みによって成長していけるよう、どうぞ続けてお祈りください。



■ 冬季オリンピックのための祈り会 ■

オリンピック開幕を1週間後に控えた日、開会式が行われるサン・シーロ・スタジアムのゲート前で、イタリアの霊的覚醒と、冬季オリンピックを通して福音が宣べ伝えられるよう祈り会が行われました。小雨が降る凍えるような寒さの中でしたが、10人ほどが集まり、主に賛美をささげながら共に祈りました。期間中に行われるミラノ・プレイズフェスティバルのため、またイタリアの次世代が福音によって建て上げられるよう祈っていると、一人の女性が「あなたたちはクリスチャンですか」と声をかけてくれました。話を聞くと、彼女は東京オリンピックにも出場したイタリアのバスケットボール選手Rae Lin D'Alieさんで、クリスチャンの方でした。「私も神様に導かれ、オリンピックのために祈りに来ました」と言われ、その場で一緒に祈る恵みの時が与えられました。

オリンピック期間中、世界から人々が集まるミラノで、一人でも多くの方がイエス・キリストの福音に出会うようにと、私たちの祈りはさらに熱くなりました。

また参加者の一人は、この祈り会のために神様が人を送ってくださるよう祈っていたようで、その祈りに神様が答えてくださったことを皆で喜び、主をほめたたえました。そして開会式当日にも、スタジアムの外で路傍伝道のために集まりました。スタジアム周辺ではチラシなどを配ることはできませんでしたが、その場所で冬季オリンピックの守りのために祈る時が与えられました。主がこの期間を通して働いてくださることを信じ、祈りをささげました。



■ ミラノ・プレイズフェスティバル ■

2月14日、15日の二日間、クリスチャンのミュージックアーティストによる「ミラノ・プレイズフェスティバル」が行われました。これは夏季・冬季オリンピックの開催に合わせて、その主催国で福音宣教を目的として開かれる賛美集会で、今回は冬季オリンピックの期間中にミラノで開催されました。日本からはピアニストの小堀英郎さんが、2年前のパリに続いて参加され、両日、美しいピアノの演奏とご自身の証を通して主への賛美をささげられました。また、イタリアのプロテスタント教会のチームやクリスチャンのミュージシャンによる、イタリア語の

CCM (Contemporary Christian Music) も紹介され、オリジナル曲の豊かさに大いに励まされました。

二日間の集会のうち一日は、ミラノ賛美教会が会場となりました。キム牧師と奥様のジュン・ヒュンジュさんのギターと歌のユニットも参加され、賛美をリードしてくださいました。お二人が賛美を導かれると、教会全体が神様の臨在に包まれるような一体感に満たされました。神様の偉大さと聖さが迫り、魂が震えるような、また回復が与えられる礼拝の時となりました。すばらしい主の御名をほめたたえます。

いま教会の暦では四旬節（復活祭までの日曜日を除いた40日間）に入っています。イエス様が十字架へと向かわれた歩みを覚えながら、私たちも悔い改めと祈りの時を持っています。主の十字架の恵みを改めて心に刻みつつ、この期間を大切に歩む私たちでありますように。

みなさまの上に神様の恵みと平安がありますように。心からの感謝と愛を込めて。 渥美充代



お祈りください

- 日本人共同体が守られ、みことばと祈りによる主との交わりが祝福されるように
- 学びの輪が広がっていき、聖徒たちが真の礼拝者として整えられていくように
- イエス・キリストを伝えるため、いつも備えている私たちであるように
- みことばと祈りの生活が祝福され、遣わされた場所で世の光・地の塩として主がほめたたえられるように

尊いささげものを感謝いたします

新口座：三菱UFJ銀行 仙川支店(149)
普通預金 0803314
渥美充代さんを支える会
代表者 齋藤祐仁

ミラノ賛美教会WEBサイトより、日本語礼拝メッセージをご視聴いただけます。

こちらをクリック →

